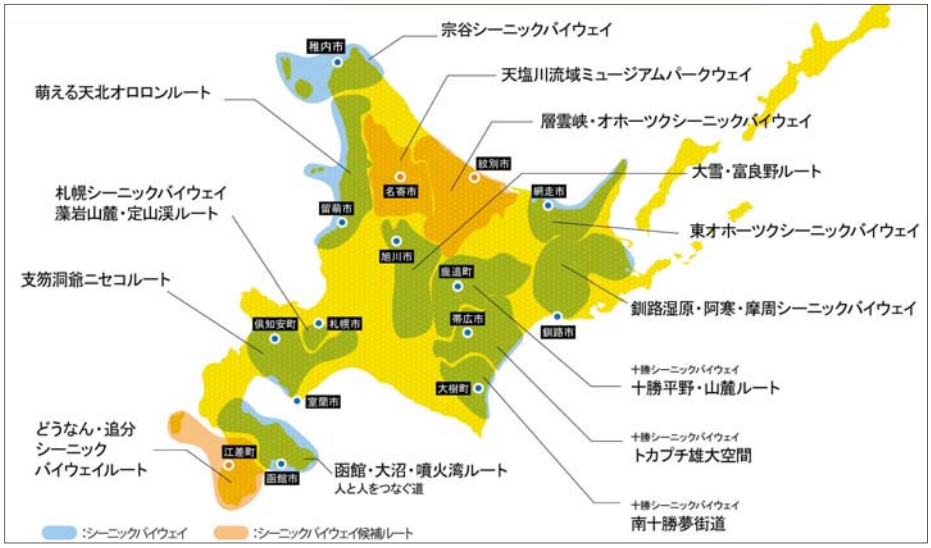
シーニックバイウェイ北海道
支笏洞爺ニセコルート

道路を通じて魅力的な地域づくり

シーニックバイウェイ北海道は、地域と行政が連携して「美しい景観づくり」「活力ある地域づくり」「魅力ある観光空間づくり」を目指す取り組みです。

現在、全道で11ルートの指定ルートと3つの候補ルートがあり、約400団体が活動しています。



各ルートでは、道路の花植えや清掃、まちづくり勉強会や沿道景観のフォトコンテスト、地域お勧めの絶景ポイントの整備や情報発信など、それぞれの地域ごとに特徴ある活動を展開しています。

2つの国立・国定公園を通る魅力的なルート～支笏洞爺ニセコルート

支笏洞爺ニセコルートは、北海道の中央部、支笏湖や洞爺湖、有珠山、羊蹄山などがある支笏洞爺国立公園と、ニセコ連峰などがあるニセコ積丹小樽海岸国定公園の2つの国立・国定公園を走るルートです。

日本を代表する自然と景観に出会えるこのルートは、3つのエリアで構成されています。

『ウェルカム北海道エリア』

新千歳空港から降り立った来訪者が多様な自然、清らかな水、広がりのある農地とおいしい食、彩り美しい庭のある街並みなどに巡り会うことができる、北海道の魅力をはじめに体感できるルートです。

『洞爺湖エリア』

四季折々に美しい表情を見せる洞爺湖と今なお噴煙を上げる昭和新山をはじめ、美しい火山を体感できる屋根のない博物館、エコミュージアムのルートです。

『ニセコ羊蹄エリア』

羊蹄山のある美しい四季折々の風景と尻別川をはじめとした自然を体験することにより、訪れた人に感動を与えるルートです。

支笏洞爺ニセコルートの取り組み

春は、清掃活動や花植活動などの沿道景観の保全活動、夏から秋にはルートが誇る美しい景色を楽しむシーニックデッキの設置、冬は3つのエリアが連携し、アイスキャンドルを灯す『シーニックナイト』の開催と、四季を通して、地域を訪れる皆様をもてなす取り組みをしています。

是非、皆様も足を運んでみてはいかがでしょう？

支笏洞爺ニセコルート図